富士市議会議員

平成 20 年秋号

小池としあき後援会だより

平成 20 年 10 月 15 日発行　発行人：尾上智幸

小池としあきが、９月定例議会で、６回目の一般質問に臨みました！

今回は、本年度から策定作業が始まった**「第五次富士市総合計画」**（向う 10 年間の富士市のまちづくりの基本指針となる計画）に絞って質問しました。

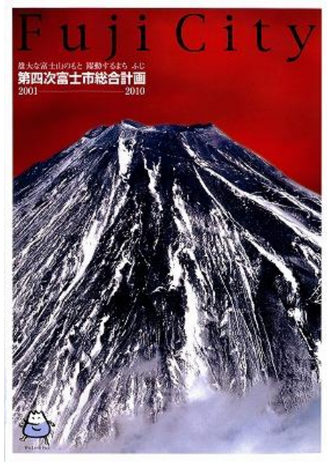
質問　第五次富士市総合計画の策定と進行管理について

・・・総合計画は、計画の達成度とその後の課題が常に確認できるような「PDCA サイクル」（計画、実施、評価、改善）のもとで進行管理できる計画とすべき

①これからは、市役所だけではまちづくりは進まない。**市民の役割**として、**「守らなければならないモラル、マナー」**と**「役所でなく市民だからこそできるきめ細かな市民活動」**を明確に議論し、位置づけるべきだ→(市)総合計画策定市民懇話会等で議論いただきながら、行政と市民の役割分担を念頭に置き、計画の中身を市民の皆さんと一緒に考えていきたい

②市民に**わかりやすい数値目標**を明示し、その達成度を指標にしながら、**しっかりとした計画の進行管理**を行うべきだ→(市)他市との比較が可能だったり、「市民満足度調査」の結果を踏まえたわかりやすい数値目標を設定するとともに、現在、試行的に取り組んでいる「行政評価システム」による進行管理を組み込んだ計画としたい

③現在、計画策定の時だけ設置される**「総合計画審議会」**は、計画の**進行管理、評価も行う機関とすべき**だ→(市) 進行状況のチェックと評価は、市議会の審議で充分果たされている
→(再質問) もちろん議会もチェックを行う。しかし**審議会は市長が設置・委嘱する機関**であり、**議会は市長(市当局)とは独立した機関**なのだから、このように**重要な計画は両方でチェック**すべきだ
→(市)今後の研究課題としたい



2000~2010 年の富士市のまちづくりの基本指針である「第四次富士市総合計画」の表紙

7 月～9 月の活動

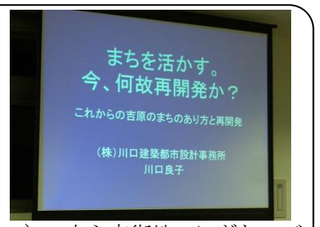
・・・今年の夏も暑かったですが、毎日元気で市内外を飛び回りました！

富士市合同高校ＰＴＡによる交通安全指導（7/7～）・・・各高校のＰＴＡが連携し、市内の危険な交差点等で、定期的に全ての高校生の見守り、交通安全指導を始めました

「そうだ！沼川プロジェクト」始動（7/9）・・・田宿川、滝川、沼川のあり方について、市民サイドから検討･提案する実行委員会が設立。10 月から体験ワークショップが始まります！

今泉・吉原地区の「てんのさん」（7 月上･中旬)・・・地元･駿河台 3 丁目と、生まれ育った津田･荒田島の「てんのさん」(天王祭)！地域の皆さん一人ひとりの顔が見える祭りです

吉原商店街で新潟・長野視察(7/15･16)･・・再開発の先進事例として、柏崎市(新潟県)、飯田市(長野県)を視察しました。関係者の高い志と粘り強さに感激と衝撃を受けました！

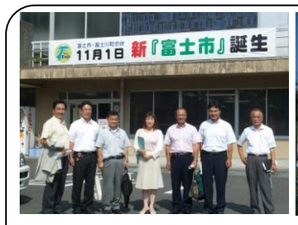


「吉原地区再開発研究会」(7/22～)・・・中心市街地のにぎわいづくりを目指す「ＴＭＯ吉原」で、再開発部会の部会長として、2 年間かけて吉原に合った再開発のあり方を研究していきます

富士山国有林の下草刈り(8/2)･・・今年は、全国各地で植林活動を行っている「どんぐりの会」さんを手伝う形で行いました。人の背より高いカヤを刈り、補植のための通路を確保します!

新東名の整備状況視察(8/29)･・・所属する「第二東名自動車道対策特別委員会」で富士ＩＣ～吉原ＪＣＴ(静岡市清水区)までの新東名（正式名です）の建設状況を視察しました。トンネルや高架橋も大半が姿を現し、遅くとも平成 23 年度中には県内区間が開通する予定です！

防災訓練（9/1）・・・毎年この日に実施している駿河台 3 丁目の自主防災組織の訓練です。今年は中学生が全員参加し、小型ポンプの操作や放水訓練も行いました。被災時には彼等も重要な戦力です！



新人議員による富士川町の公共施設視察研修（9/5）・・・新人議員 7 名で組織する「チャレンジ改革セブン」で 11/1 に合併する富士川町の各種公共施設の視察を行いました。既存施設をリニューアルしながら富士市と同様の「まちづくりセンター」を整備する等、突貫工事が行われています！

キミサワ駿河台店前歩道の拡幅工事（9/24～）・・・幅が狭く、通学時には子ども達がはみ出てしまう危険な歩道の拡幅工事が行われました！ガードレールも設置され、より安全性が向上する予定です。今後は、ここにつながる市道の安全確保が課題です

ブログを覗いて見てください。ほぼ毎日更新しています。（http://koike473.exblog.jp/）